

16 土 地

5 位 置

本県は山陰道の中央部にあつて、北は日本海に面し、他の三方は兵庫・岡山・広島・島根の四県に隣接し、鳥取市は東経 $134^{\circ}17'35''$ ～ $135^{\circ}0'$ 、北緯 $35^{\circ}3'2''$ ～ $32'5''$ の内にある。

極所の経緯度および距離

方位	地名	東経	距離	方位	地名	北緯	距離
東	八頭郡若桜町大字落折	$134^{\circ}2'6''$	126 km	南	日野郡日野町	$32^{\circ}3'6''$	6185 km
西	日野郡日南町大字新屋	$133^{\circ}1'4''$		北	岩美郡岩美町大字陸上	$35^{\circ}3'4''$	

6 地勢および地質

1 地勢および土地利用

本県は東西に長く南北に短く、南には中国山脈の連峰を以つて山陽道の諸県と境界をつくり、東は氷ノ山・扇ノ山、西は船通山等の支脈を以つてそれぞれ但馬・出雲地方との境界となつてゐる。そして海岸線に沿つて東西に走る大山火山帯が、所々に大小の山嶺を起伏させて居るので、概して山地が多く平野は少ない。河川は何れも源を中国山脈に發して北流し、短かくしかも急流であるために舟運の便は少ないが水力発電を起すには好適の土地である。平野としては僅かに千代・天神・日野の三河川の流域に、沖積期の小平地を見るに過ぎない。海岸線の延長は、約 170 kmであるが、一般に出入は少なく、僅かに岩美郡東部の岩石海岸と青谷町長尾鼻・弓ヶ浜半島等がその単調を破つているのみで、他は一般に砂丘の発達が良好な砂浜海岸である。

地勢により(1)千代川流域(2)天神川流域(3)大山山麓地帯(4)弓ヶ浜地帯(5)日野川流域の5地域として分類し概観しよう。

千代川流域地帯

A 中央低地帯 鷺峰および鉢伏山塊および梗峠以東の地帯を除いた因幡国全部を包含する地域で、丘陵性の中国山脈は、南西より北東に向つて出雲・備後の地域より鳥取県に入り急に方向を東西に変えるとともに高度も増し、但馬・播磨両国の境界附近で最も高峻となつてゐる。即ち扇ノ山(1310 m)・陣鉢山(1213 m)・氷ノ山(1510 m)・三室山(1358 m)・沖ノ山(1319 m)・東山(1388 m)・那岐山(1240 m)・三国山(1252 m)等の高山が東・南・西の三方より囲繞して中央低地に向つて急斜して居る。この低地を北流するのが千代川で志戸坂峠に発生して延長 57 km、日野川に次ぐ長流で、智頭盆地を貫流しその間に土師川を合せ用瀬に至り更に佐治川を合せている。本流との合流点(頭巾山山麓)を更に北流して曳田川、八東川、袋川、野坂川を入れ、賀露港に注いでいる。袋川の自然流は鳥取市の東方より北方に連つて源太夫山・久松山・丸山等の山麓を北西に向つて流れ、国府町以北の河道は封建時代に於ける一つの運河であつた。これら河川の河口が北西に向つている事は、たまたま当地方の北西風の方向と一致して、雨季の流水を遮りしづらしう洪水の原因となつたものである。

B 鷺峰山塊 鷺峰山(921 m)は玄武岩より成る火山であるが、裾野と見えるものは無くその侵蝕は甚だ進行していて幼年谷の面影は殆どない。北方に向つて開折されている放射谷を西より挙げると逢坂・勝谷・河内川・吉岡・野坂の谷々であつてその間に狭長な丘陵を横たえている。

C 蒲生川流域鳥越より発生する蒲生川は、僅か 18 kmの小流であるが、西方の小田川に上流を奪われ浦富は空谷となつて居る。これは所謂河の争奪で珍らしい現象である。下流は水深く緩かに、網代港はこの下流に発達した漁港である。

D 湖沼地帯 海岸に平行した砂丘の内側に一帯の低地帯があつて裾野湖のように処々に湖沼を作つてゐる。海士・湯山・多鶴・湖山・水尻・日光池はそれである。雨季になれば水田は一大湖水と化し、秋の収穫時に際しても排水溝に小舟を乗り入れる様は、利根下流の水郷に似た所がある。多鶴ガ池が砂丘の前進のために年々縮少しつつある事、海士・湯山・水尻・日光池が、埋立又は排水によつて夏季には水田となり冬期には貯水して湖沼となるなどは共にこの地帯獨得の景観である。これらの湖沼には陥没性のものと所謂潟と称するものとがあるが、いづれも近時においてこの地帯の隆起を認めることが出来る。末恒駅・白兎駅附近の小平原は、乾燥湖底であることが明らかとなつてゐる。そしてその排水川と思われるものが谷を形成して砂浜を横断している。

6 地 勢 お よ び 地 質 (続)

A 海岸地帯 駆馳山火山 ($314m$) と網代・田後の花崗岩塊に狭まれた構造谷は網代の良港を造つている。これより東方の海中には、花崗岩・集塊岩等からなり、島嶼又は渓谷を作り、山陰松島・海耶馬の勝景となり国立公園に指定されている。

鳥取砂丘 千代川の河口をはさんで両側に発達する砂丘は長さ $16km$ 、最大の巾 $2km$ に及ぶ広さを持つている。この砂丘地帯のうち千代川より東側に展開する鳥取砂丘は砂丘面の起伏が著しく、最高地点は $70m$ に達しており、しかも砂丘地内にスリバチとよばれる馬蹄形ないし三日月形の凹地形が多く分布しており砂丘全体の地形は更に複雑になつてゐる。これらの代表的な一角が多鶴ガ池北方の大スリバチ(追後スリバチ)附近であつて現在天然記念物に指定されている。鳥取砂丘が他の海岸砂丘と著しく異つた形態を示している原因は、この砂丘が陸地(山地も)を覆いかぶせて発達した被覆砂丘であることによる。従つて砂丘の砂層はみかけ程厚くないのが通例であり、陸地の形態的变化が砂丘の起伏量を大にしたといえる。

天神川流域地帯

A 中央低地帯 東伯郡の大半を占める地域で、因伯の国境附近には鉢伏山 ($514m$) 飯盛山・三徳山 ($900m$) 三国山 ($1252m$) がそびえ、南方中国山脈の背梁として、若杉山 ($1021m$) 津黒山 ($1118m$) 人形仙 ($1004m$) の高峰があり、西方一帯は大山火山の裾野がせまつて多くの幼年谷を作つてゐる。背梁山附近には $600 \sim 700m$ の起伏面、いわゆる準平原面があつて、津黒山はこの面上にそびえ立つ残丘で、若杉山はかつて存在した主山稜から侵蝕分離して残つた一峰で、周囲を $600 \sim 700m$ の平坦面が取り巻いてゐる。これらの中間地帯を北流する天神川は源を津黒山として延長 $34km$ 、大きな支流もなく、僅かに三朝川と小鴨川を入れて日本海に流入している。三朝川は安山岩および花崗岩の地帯を流れているので、小鹿谷・三徳谷の峡谷を作つて名勝地を形成している。小鴨川は大山火山の裾野を開析しているので全く荒れ川の相を示している。本支流とともに水量に乏しい。

B 海岸地帯 天神川河口の左方には幅約 $500m$ 、長さ約 $10km$ の砂浜があつて 15 個の橢円形の砂丘をもつてゐる。砂丘は大体において海岸に並行して帯状につらなり、その一部は開墾されて桑・西瓜・芋・ぶどう等の耕作地となつてゐる。砂丘帶の内側には沖積平野があつて水田として開け、山陰街道と鉄道がその合せ目を通過している。この砂丘地帯が内陸に前進しないのはその内側に沿うて北条町松神・大栄町東園・西園を西流する由良川支流が流れているためである。この海岸地帯は一の沈降海岸で狭長な沖積層平野も元は一大湾入であつたのである。大栄町(旧大誠村)地方は幅 $1km$ 、長さ $3km$ 、北条町(旧下北条村)船渡附近は長さ $2km$ 以上の入江となり、更に東郷池の東南方・東郷町別所・国信・小鹿谷より西方は羽合町浅津・長瀬に至り、南は倉吉市附近までも湾入して円谷、米田・駄經寺に至る山麓線を、波浪の洗つたのも余り古い事ではない。この湾入もその後緩漫な土地の隆起と、天神川の土砂運搬のために遂に大沖積平原となり、東郷池はその名残りとして存在するものである。

大山山ろく地帯

A 大山火山 大山は巨大な鐘状火山(トロイデ)で標高 $1713m$ 中国地方第一の高峰である。その頂上部には長さ約 $2km$ の緩傾斜面がある。火山錐と裾野の境界は極めて明瞭で約 $900m$ の線で表わすことができる。鐘上部は、此の線上に水平距離 $1km$ に対して $700m$ の急斜面をもつてそびえている。頂上には火口と認めうるようなものが無く、(小沼があるが恐らく凹地の潜水であろう。)唯北方斜面には一大爆裂火口があり、又その他の方面にも小爆裂火口又は侵蝕谷があつて、その急な斜面には、処々に巨大な岩脈を露出している。鐘状原形を残しているのは西部斜面であつて伯耆富士、或は出雲富士の名で知られ、国立公園に指定され観光地としての名声は高い。

裾野は甚だ広く東は天神川より西は日野川まで展開していて、傾斜の緩漫な円錐面を形成し、その内部は厚い火山拠出物の層で構成されている。多数の縦谷は晩幼年期の開析状態を模式的に示しているが、その密度は概して東北部に多く、約 10 個の小谷の外に二つの大輪射谷があつて、その一つは 2 個の支谷に分れ、更に各々 3 ~ 4 の小支谷に分岐して、裾野表面を甚だしく破壊している。小鴨川・国府川・加勢陀川・洗川などそれである。北方名和町(旧光徳村)中山町(旧逢坂村)の高原面には浅く短かい空谷が発達しその間には狭くて深い谷が刻まれていて殆んど河口近くまで深い谷である。谷の幅は平均 $100m$ で、谷壁は急傾斜となり、その深さは $100m$ に及ぶものがある。西部斜面には雨裂を生じ、山麓の良田を埋没するので大規模な防砂工事を施行している。江府町(旧江尾村)には日野川に注ぐ小谷があり見事な河段丘が有つて、盛に煙草を栽培している。

B 海岸地帯 補野は海岸で $20m$ 位の断崖をもつて終つてゐる所が多く、開析されない高原面は処々に小半島状となつて海中に突出し附近一帯は火山の拠出による岩石を散布している。赤崎・御崎・木料・下坪・御来屋・富長等の鼻はその好例である。海岸には砂浜は余り發達していないが、拠出された岩石は海を遠浅にして魚類海草類の養殖に適地となつてゐる。

6 地 勢 お よ

弓ガ浜地帯

最大幅員 4 km, 最小 2 km, 延長 20 km に亘る大規模の砂嘴で、その壮大なることは天ノ橋立の比でなく真に大天橋の名に恥じない。地形的にみると淀江と米子とを結ぶ線をもつてその境界とし凹面を外海に凸面を中ノ海に向けて弓の如く突出して居る。外海の汀線が美しい曲線を呈しているのは全く沿岸潮流の関係で、日野川の水は砂嘴に沿つて北流し、島根半島に突当り、更に東流して右廻りの潮流を生じて居るためで、この外北方には僅少の反潮流も起つているだろう。中海方面は流水なく、侵蝕の自然状態を表わしている。表面には卓越風に並行して、四条の砂丘列がある。街道は砂丘内を通過し外浜と内浜を区分している。米川はこの半島の中央部を貫流して半島唯一の灌漑水となつている。碎丘の高さは 20 m 位である。古書によれば弓ガ浜の地形もしばしば変遷している。境海狭を全く開塞し大切戸と称して和田・大崎を北境とし南は夜見・彦名を境とした海狭の存在したこともある。弓ガ浜直接の成因は、日野川の流砂と北東風のためであつて、中国山脈の侵蝕によつて生じた土砂は日野・伯太・富田の諸川に運搬されて美保の陥没湾を充填し、伯太・富田川の流水は、日野川流水と衝突して海中に緩衝帯を生じて、ここに流砂の堆積を促したと考えられている。北方にある島根半島が、冬季の北西風をさえぎつて長州の成長を助け、更に都合よく存在した海底火山の暗礁即ち大根島・粟島等の火山群を沈積の核心として成育し、数個の砂州をつくり、北東風に依つて生まれた波浪により遂にこれら数個の砂州を連結して、現在の長州にまで発達させたものである。皆生温泉のボーリングによつて知られた堆積状況は、地表下 3 m は砂で、それより下 6 m には安山岩片をまじえた礫層があり、地表下 15 m の処に雲母をまじえた砂があつて貝殻を介在し、18 m で粗砂、24 m で砂礫、27 m では花崗岩・安山岩片をまじえた礫、30 m に至り褐色中粒の砂となり 33 m で黄褐色の第三紀頁岩に出会つたということである。

日野川流域

日野川一帯の地域を占めて、北東隅に大山火山があり東南隅には毛無山 (1218 m), 花見山 (1188 m), 大倉山 (1112 m) 道後山 (1269 m) 等があつて、南西の船通山 (1143 m) と共に日野郡の三方を囲みその間に四十曲峠 (770 m) 谷田峠・カツカケ峠は山陽に通じる交通路である。日野川は三国山より発生して北東に向ひ、江尾附近より北西に流路を変えている。河道は西部中国地方に生じた北西より南東・北東より南西に走る稜形構造線の一部に當り、その上流は広島県太田川の延長線に當つている。岸本以下の冲積平原に出た後は、しばしば流れを変え、大山火山の裾野に沿つて淀江町の西方に注いだのも余り古いことでは無いだろう。壯年性の印賀川は花崗岩地を流れて荒神原で本流に合し、本流は黒坂盆地を経て、根雨に至つて根雨川を合せ、箕輪平野では法勝寺川を入れて車尾では弓ガ浜に米川の水を分流している。延長 80 km 県下第一の長流であるが水量は少なく流は急である。この川の流域に数個の小盆地があるが、これは二つの構造谷の交叉点に発達した中国地方の一特有地形であつて、黒坂盆地は二部、日野二川の交叉点で、北方の鶴ノ池は陥没盆地である。印賀盆地は準平原化された花崗岩台地 (600~700 m) を流れる印賀川中流の小盆地であり、大倉山の西方福栄盆地は規模が大きく 1000 m 以上の高地帯に僅か標高 400 m の盆地を開いて、石見川が縦走しているのも面白い。

二部川構造谷は、日野川構造谷との間に南北 13 km, 東西 7 km の小ホルストを挟んで、その左岸には断層崖が見える。

法勝寺川は延長 27 km の小流であるが、開析は甚だ進行していて沖積平原を形成している。

資料(鳥取県郷土史)

2 地 質

県立科学博物館

本県の地質は東部および日野郡下の一部においてかなり複雑であるが他の地域においては割合単調である。県内において最古の岩石は日野郡下に分布する結晶片岩類、八頭郡下に分布する三郡変成岩類であつて、共に古生代の地層である。花崗岩類は中生代の進入によるものと考えられており、その分布範囲は可なり広く、大山地帯を除く他の地域に分布している。第三紀層には、頁岩・砂岩の互層もあるが凝灰岩類が多く、県下に分布するが特に東部・西部に多い。第三紀末から第四紀にかけて噴出した火山岩類は前記の花崗岩や、第三紀層を覆っている場合が多く、従つてその分布する範囲は大山を始めとして全県下に分布する。

県内の鉱床は大山地域を除いた地域に分布するが、その主なものは金属鉱物として、銅・亜鉛・マンガン・水鉛・クローム鉄鉱および砂鉄などがある。非金属鉱物として絹雲母・珪石などがあるが何れも鉱床の規模が小さく長期間の稼行には耐えるものではない。たゞ日野郡日南町多里地方のクローム鉄鉱は古くから稼行され我が国でも有数な鉱床とされている。近年ウラン鉱の開発により本県の人形崎鉱山(東伯郡三朝町)と東郷鉱山(東伯郡東郷町)によつて堆積鉱床が発見されてかなりの埋蔵量をもつてゐることが判明し一部では既に出荷されている。

び 地 質 (続)

3 地 質 分 布 表

県立科学博物館

地 質 分 類			分 布 地 域
火 成 岩	深 成 岩	花 岩 岩 類 (Granite)	鳥取市 岩美郡岩美町・国府町 八頭郡若桜町・用ガ瀬町・智頭町・郡家町 船岡町・八東町 気高郡鹿野町・気高町・青谷町 倉吉市 東伯郡三朝町・関金町・東郷町・北条町 西伯郡岸本町・会見町・西伯町 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町
		閃 緑 岩 (Diorite)	八頭郡若桜町・郡家町 日野郡日南町・江府町
		斑 れ い 岩 (Gabbro)	日野郡日野町・日南町
		橄 櫹 岩 お よ び 蛇 紋 岩 Peridotite & Serpentine	八頭郡八東町 日野郡日南町
	半深成岩	石 英 斑 岩 (Quartz-Porphyry)	岩美郡岩美町 日野郡江府町・日南町
		輝 緑 岩 (Diabase)	東伯郡三朝町 日野郡日南町
	火 山 岩	流 紋 岩 (Liparite)	鳥取市 岩美郡国府町・福部村・岩美町 八頭郡若桜町・佐治村 気高郡鹿野町 倉吉市 東伯郡三朝町 西伯郡西伯町 米子市 日野郡日南町
		安 山 岩 (Andesite)	鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町 八頭郡若桜町・八東町・郡家町・河原町・佐治村 気高郡鹿野町・青谷町 東伯郡治村・東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町 倉吉市 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
		玄 武 岩 (Basalt)	鳥取市 岩美郡福部村・国府町 八頭郡河原町・八東町 気高郡青谷町 東伯郡治村・三朝町 西伯郡岸本町・会見町
変 成 岩		片 岩 (Schist)	八頭郡若桜町 日野郡日野町・日南町
		晶 質 石 灰 岩 (Cristal-limestone)	八頭郡郡家町・若桜町

6 地勢および地質 (続)

3 地質分布表

地質分類		分 布 地 域
堆積岩	古生層	八頭郡郡家町・船岡町・八東町・若桜町・智頭町・用瀬町・佐治村・河原町 日野郡日野町・日南町
	第三紀層	鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町・津ノ井村・八頭郡郡家町・八東町・若桜町 河原町 氣高郡鹿野町・氣高町 西伯郡会見町・西伯町 米子市 日野郡日南町
		鳥取市 岩美郡福部村 倉吉市 東伯郡東伯町・大栄町・赤崎町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
		鳥取市 岩美郡国府町・岩美町・福部村・津ノ井村 八頭郡河原町・郡家町・八東町・船岡町・若桜町・用瀬町・智頭町・佐治村 氣高郡氣高町・鹿野町・青谷町 倉吉市 東伯郡東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町・関金町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・日吉津村・伯仙町・岸本町・西伯町 米子市 境港市 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町
	第四紀層	鳥取市 岩美郡国府町・岩美町・福部村・津ノ井村 八頭郡河原町・郡家町・八東町・船岡町・若桜町・用瀬町・智頭町・佐治村 氣高郡氣高町・鹿野町・青谷町 倉吉市 東伯郡東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町・関金町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・日吉津村・伯仙町・岸本町・西伯町 米子市 境港市 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町
		鳥取市 岩美郡国府町・岩美町・福部村・津ノ井村 八頭郡河原町・郡家町・八東町・船岡町・若桜町・用瀬町・智頭町・佐治村 氣高郡氣高町・鹿野町・青谷町 倉吉市 東伯郡東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町・関金町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・日吉津村・伯仙町・岸本町・西伯町 米子市 境港市 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町

7 主要山岳

本表は 1100m 以上の山岳を掲げた。

地理調査所「五万分一地形図」

山 岳	標 高	所 在 市 町 村	登 山 口	山頂への軒程
大 山	1 713 m	東伯, 東伯×西伯, 中山。大山×日野, 江府, 溝口	西伯郡大山町大山寺	5. 2 km
須 賀 ノ 山	1 510	八頭, 若桜×兵庫県	八頭郡若桜町春米	4. 04
鳥 ガ 山	1 388	東伯, 東伯×日野, 江府	東伯郡東伯町	...
東 ジ 山	1 388	八頭, 若桜×智頭	八頭郡若桜町	...
矢 箭 山	1 359	東伯, 東伯×赤崎	東伯郡東伯町野井倉	...
三 室 山	1 358	八頭, 若桜×兵庫県	八頭郡若桜町	...
沖 扇 ノ 山	1 319	八頭, 智頭	八頭郡智頭町芦津	10. 91
池 田 ノ 山	1 310	岩美, 国府×八頭八東	岩美郡国府町上地	7. 85
道 後 山	1 282	八頭・若桜	八頭郡若桜町中原	8. 95
	1 269	日野, 日南×広島県	日野郡日南町湯川	...
那 岐 山	1 260	八頭, 智頭×岡山県	八頭郡智頭町西宇塚	3. 93
甲 ガ 山	1 258	東伯, 赤崎	東伯郡赤崎町山川	...
三 国 山	1 252	八頭, 佐治×東伯, 三朝	八頭郡河原町北	9. 82
毛 無 山	1 218	日野, 江府×岡山県	日野郡江府町	...
陣 鉢 山	1 213	八頭, 若桜	八頭郡若桜町諸鹿	7. 20
上 蒜 山	1 200	東伯, 関金×岡山県	東伯郡関金町福原	3. 93
花 見 山	1 188	日野, 日南×岡山県	日野郡日南町	...
金 ガ 谷 山	1 164	日野, 江府×岡山県	日野郡江府町侯野	...
船 通 山	1 143	日野, 日南×島根県	日野郡日南町上蒜山	...
稻 福 山	1 143	日野, 日南	日野郡日南町河上	...

7 主要山岳(続)

山 岳	標 高	所 在 市 町 村	登 山 口	山頂への軒程
中 蒜 山	1 122 m	東伯, 関金 × 岡山県	東伯郡関金町堀	3. 93 km
津 黒 山	1 112	東伯, 三朝	東伯郡三朝町田代	...
大 倉 山	1 164	日野, 日南	日野郡日南町	2. 18
下 蒜 山	1 101	東伯, 関金 × 岡山県	東伯郡関金町山口	1. 95

8 水系別主要河川

本表は 1.2 km 以上の支流をもつ水系を掲げた。

県河港課「河川海岸保全区域港湾調書」

河 川	水 源 地	通 過 お よ び 流 末 地	幹線全長 km
千代川水系			
千代川	八頭郡智頭町駒帰	北流して八頭郡を経て鳥取市賀露町にて海へ(河口)	57. 1
袋 川	岩美郡国府町雨滝	北西流して岩美郡を経て鳥取市古市で千代川へ	24. 4
八東川	八頭郡若桜町落折	北西流して八頭郡河原町片山で千代川へ	36. 5
私都川	八頭郡郡家町姫路	西流して八頭郡郡家町米岡で八東川へ	27. 9
土師川	八頭郡智頭町河津原	北流して八頭郡智頭町智頭で千代川へ	16. 0
北股川	八頭郡智頭町芦津	西南流して八頭郡智頭町郷原で千代川へ	16. 5
佐治川	八頭郡智頭町柄原	東流して八頭郡用瀬町用瀬で千代川へ	22. 4
曳田川	八頭郡河原町北村	東流して八頭郡河原町曳田で千代川へ	14. 8
砂見川	鳥取市岩坪	東北流して鳥取市長谷で千代川へ	13. 2
野坂川	鳥取市安蔵	東北流して鳥取市安長で千代川へ	21. 7
勝部川水系			
勝部川	気高郡青谷町桑原	北流して気高郡青谷町青谷にて海へ(河口)	12. 2
日置川	気高郡青谷町小畠	北流して気高郡青谷町青谷で勝部川へ	12. 1
天神川水系			
天神川	東伯郡三朝町大谷	北流して東伯郡, 倉吉市を経て東伯郡羽合町にて海へ(河口)	37. 0
竹田川	東伯郡三朝町大谷	北流して倉吉市内田で天神川へ	30. 0
小鴨川	東伯郡関金町野添	東北流して倉吉市内田で天神川へ	15. 4
三徳川	東伯郡三朝町俵原	西流して東伯郡三朝町若宮で竹田川へ	33. 5
日野川水系			
日野川	日野郡日南町新屋	東北流して日野郡江府町より北流し米子市皆生にて海へ(河口)	80. 0
法勝寺川	西伯郡西伯町雀畠	北流して米子市観音寺で日野川へ	26. 9
野上川	日野郡溝口町上代	東北流して日野郡溝口町古市で日野川へ	12. 6
印賀川	日野郡日南町阿毘縁	東流して日野郡日野町福長で日野川へ	27. 9
石見川	日野郡日南町神戸上	西北流して日野郡日南町生山で日野川へ	16. 0
俣野川	日野郡江府町下蛟屋	西南流して日野郡江府町武庫で日野川へ	17. 8

9 市町村別民有地積

この表は自治省が調査する「固定資産概要調査」(各年1月1日現在)の調査結果である。

単位 面積 反又は坪を県統計課でhaに換算して表示した。

(単位 面積 ha 金額 1000円)

年次・市町村	総 数		田		畠	
	地 積	価 額	地 積	価 額	地 積	価 額
昭和34年1月1日	146 783	22 523 128	33 202	12 615 638	15 867	2 591 035
35 "	148 122	22 556 847	33 033	12 545 660	15 872	2 572 608
36 "	148 036	23 747 486	33 119	12 881 320	15 899	2 692 580
37 "	147 574	23 829 609	33 037	12 853 023	16 003	2 691 607
38 タ	148 549	23 891 703	32 976	12 837 111	16 031	2 681 907
市 郡	30 006	10 054 614	9 245	3 659 413	4 753	998 518
郡 部	118 543	13 857 089	23 733	9 177 698	11 278	1 683 389
1 烏 烏 市 市	10 678	3 610 113	3 951	1 539 453	895	166 682
2 米 倉 市 市	6 129	3 542 823	2 250	878 053	1 845	431 425
3 境 吉 港 市 市	11 764	2 142 159	2 751	1 166 863	1 177	200 753
4 境	1 435	759 519	291	75 064	836	199 658
A 岩 美 郡	12 774	1 442 907	2 753	1 059 674	773	112 236
5 津 ノ 井 村	715	154 586	246	116 122	62	12 802
6 国 岩 府 美 郡	4 943	513 746	1 018	404 233	175	26 808
7 岩 僧 郡	5 188	606 188	1 171	423 356	343	46 617
8 僧 郡	1 929	168 387	318	115 963	194	26 009
B 八 頭 郡	20 381	2 681 032	4 534	1 811 066	1 790	234 918
9 郡 家 岡 原 東 頭 郡	2 745	534 679	999	410 654	179	31 953
10 船 河 八 若 頭 郡	2 464	304 540	451	200 603	164	24 373
11 河 八 若 桜 頭 郡	3 120	549 507	913	387 253	372	59 389
12 河 八 若 桜 頭 郡	3 351	384 459	576	258 834	218	39 451
13 若 桜 頭 郡	3 440	221 177	347	100 709	254	23 536
14 用 佐 智 治 頭 郡	920	179 112	300	120 355	114	16 376
15 佐 智 治 頭 郡	1 257	112 240	224	66 459	324	21 577
16 佐 智 治 頭 郡	3 085	395 318	725	266 199	166	18 263
C 気 高 郡	8 053	1 104 953	2 012	752 815	847	128 567
17 気 高 郡	2 071	460 202	847	340 364	317	51 258
18 青 谷 郡	1 941	274 407	559	205 209	126	16 880
19 青 谷 郡	4 041	370 346	606	207 242	404	60 429
D 東 伯 郡	23 312	3 538 206	5 446	2 132 160	4 065	665 449
20 羽 泊 合 郡	941	302 647	455	197 280	291	53 995
21 羽 泊 合 郡	1 043	120 618	121	41 181	220	37 015
22 東 三 関 郡	2 115	435 453	603	258 610	363	79 965
23 三 関 郡	4 809	452 126	871	299 954	302	33 564
24 三 関 郡	3 324	312 820	680	240 595	131	14 541
25 北 大 条 金 郡	1 604	386 408	586	243 776	517	91 391
26 条 金 郡	2 697	493 027	616	253 521	1 001	146 044
27 条 金 郡	4 397	652 140	985	382 893	740	126 317
28 赤 磯 郡	2 382	382 967	528	214 350	499	82 617
E 西 伯 郡	22 227	382 689	5 390	2 155 548	2 777	423 611
29 西 伯 郡	4 989	496 557	912	355 768	160	31 173
30 西 伯 郡	2 365	290 067	538	213 857	151	27 222
31 岸 本 仙 郡	2 339	382 670	676	273 970	297	44 202
32 仙 本 仙 郡	1 115	240 005	376	157 678	197	34 247
33 吉 肴 郡	311	115 547	144	50 568	106	21 083
34 淀 江 町	1 903	399 593	594	255 590	278	47 472
35 大 山 町	3 100	535 579	1 032	396 642	245	49 575
36 名 和 町	3 181	421 091	554	213 949	794	94 660
37 中 山 町	2 924	1 806 191	564	237 526	550	73 977
F 日 野 郡	31 791	1 806 191	3 599	1 266 435	1 025	118 608
38 日 南 町	15 197	710 598	1 579	513 435	315	32 482
39 日 南 町	6 690	321 004	544	194 682	191	21 345
40 江 潘 町	4 176	325 123	659	238 681	235	26 644
41 潘 口 町	5 728	449 466	817	319 637	285	38 137

および評定価額 昭和34~38年

県地方課

県地方課										年 次	
宅 地		山 林		原 野		そ の 他		市町村			
地	積 ¹⁾	価	額	地	積	価	額	地	積	価	額
40 940	6 013 110	57 415	1 016 848	35 797	241 942	408	44 555	34年			
41 420	6 111 502	56 909	1 024 579	37 662	252 006	504	51 013	35			
42 030	6 801 773	57 323	1 058 538	37 047	263 531	446	49 744	36			
42 769	6 909 064	56 315	1 052 371	37 286	267 752	492	55 792	37			
43 335	6 988 503	57 004	1 056 627	37 739	269 214	467	58 341	38			
19 154	5 097 465	7 320	208 507	6 637	64 625	138	26 086	市 郡			
24 181	1 891 038	49 683	848 120	31 102	204 589	329	32 255	郡 部			
5 959	1 793 722	2 820	82 503	2 368	18 861	47	8 892	1			
7 106	2 179 104	977	35 781	288	3 119	58	15 361	2			
3 733	643 054	3 482	88 260	3 972	42 528	10	701	3			
2 356	481 585	42	1 963	8	117	23	1 132	4			
2 441	170 004	4 022	78 411	4 964	19 715	19	2 867	A			
213	15 898	224	8 534	161	1 088	1	142	5			
677	36 472	1 497	36 641	2 182	9 553	5	39	6			
1 281	102 838	1 687	23 288	1 846	7 403	13	2 686	7			
269	14 796	615	9 948	775	1 671	—	—	8			
4 790	381 386	8 601	212 397	4 909	38 264	67	3 001	B			
871	68 402	967	21 779	504	1 822	10	69	9			
515	36 814	1 589	40 169	207	2 567	2	14	10			
854	69 252	847	26 812	897	6 690	6	111	11			
619	45 730	1 278	30 128	1 193	8 701	24	1 615	12			
454	42 504	1 815	43 032	974	11 352	5	44	13			
323	31 268	405	9 956	64	486	5	671	14			
307	13 475	532	10 080	144	537	1	112	15			
847	73 941	1 168	30 441	926	6 109	15	365	16			
2 045	160 524	2 974	52 659	1 987	7 947	28	2 443	C			
729	56 873	569	8 847	246	800	19	2 060	17			
503	38 854	621	10 835	579	2 426	5	203	18			
813	64 797	1 784	32 977	1 162	4 721	4	180	19			
6 013	524 683	8 290	163 150	4 870	35 114	46	17 650	D			
529	44 416	107	4 624	33	702	1	1 630	20			
197	26 861	575	14 324	100	1 091	13	146	21			
664	65 997	895	25 683	178	2 553	9	2 645	22			
828	60 187	2 416	38 646	1 153	7 870	4	11 905	23			
505	32 381	1 191	16 555	1 271	8 281	1	467	24			
573	40 507	304	9 321	133	1 201	6	212	25			
869	77 097	594	13 854	397	2 275	3	236	26			
1 205	112 513	1 360	22 588	1 190	7 533	2	296	27			
643	64 724	848	17 555	436	3 608	6	113	28			
5 854	443 133	7 891	185 363	5 546	50 863	38	5 280	E			
704	54 074	2 516	45 487	1 325	8 178	6	1 877	29			
414	24 384	759	18 586	873	4 956	4	1 062	30			
588	41 348	608	16 363	694	6 589	6	198	31			
442	32 802	340	13 841	158	1 437	2	12	32			
492	42 333	7	256	2	16	3	1 279	33			
648	73 931	577	19 985	383	2 335	6	280	34			
942	64 055	1 142	19 954	583	5 248	4	105	35			
985	66 878	1 113	30 638	615	14 663	6	303	36			
640	43 328	831	20 253	914	7 441	2	164	37			
3 039	211 308	17 905	156 140	8 826	52 686	132	1 014	F			
1 178	72 233	9 133	68 097	3 923	23 458	129	893	38			
641	56 637	4 312	39 241	1 578	9 065	1	34	39			
515	34 064	2 279	21 986	950	3 661	1	87	40			
705	48 374	2 181	26 816	2 374	16 502	—					

1) 単位面積 10 a